

## 2026年第2回阪神競馬特別レース名解説

### <第1日>

#### ○三木ホースランドパークジャンプステークス

三木（みき）ホースランドパークは、1999年に開園した兵庫県三木市にある馬事施設。体験乗馬などを通じて馬を身近に感じられるほか、総合馬術競技場・キャンプ場・研修センターなども併設されている。

#### ○君子蘭賞

君子蘭（くんしらん）は、ヒガンバナ科クンシラン属の総称。原産は南アフリカで、日本へは明治時代に伝わった。春にオレンジ色で広漏斗状の花をつける。花言葉は「高貴」「誠実」。

#### ○ラジオ関西賞仲春特別

仲春（ちゅうしゅん）は、陰暦2月の異称。季語や時候の挨拶などに用いられる。

ラジオ関西は、兵庫県神戸市に本社を置く放送局。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

#### ○毎日杯（GⅢ）

本競走は、1954年に創設された重賞競走。創設当初は『東京優駿（日本ダービー）』の直後に実施されていたが、1971年に実施時期が3月に繰り上げられた。また、2007年に実施距離が芝2000mから1800mへと短縮された。

毎日新聞社は、東京など全国に4ヶ所の本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

### <第2日>

#### ○四国新聞杯

四国新聞社は、香川県高松市に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

#### ○御堂筋ステークス

御堂筋（みどうすじ）は、大阪市北区と中央区の2区を南北に通じる約4kmの幹線道路。名は、本町付近の西側沿いに西本願寺別院の北御堂と、東本願寺別院の南御堂があることに由来し、沿道のイチョウ並木は市のシンボルとなっている。

## ○六甲ステークス (L)

六甲（ろっこう）は、神戸市灘区の地名。兵庫県南東部に位置する六甲山は、周辺の鉢伏山・鉄拐山・石楠花山・摩耶山などと六甲山地を形成し、その最高峰に位置している。冬季を中心に六甲山系から吹き降ろす強い寒風を「六甲嵐（おろし）」と呼び、プロ野球球団「阪神タイガース」の球団歌の通称としてその名が知られている。

## <第3日>

### ○アザレア賞

アザレア（Azalea）は、ツツジ科の常緑低木。花は大形で、色は桃・紅・白など多彩。台湾の原種がヨーロッパで改良され、その品種は150以上にのぼる。花言葉は「恋の喜び」「自制心」。

### ○ポラリスステークス

ポラリス（Polaris）は、こぐま座のアルファ星で北極星。北極星は、地球の自転軸を北極側へと延線した線上付近に位置し、地球上からはほとんど動いていないように見える。そのため、天測航行の際には正確な測定をするための固定点として用いられる。

## ○チャーチルダウンズカップ (GⅢ) (NHKマイルカップトライアル)

本競走は、1987年に『ペガサステークス』の名称で創設された重賞競走。1992年に『アーリントンカップ』に改称されたが、2022年以降はチャーチルダウンズ競馬場において阪神競馬場との交換競走が実施されていることに伴い、2025年より『チャーチルダウンズカップ』に改称された。同競馬場は、アメリカのケンタッキー州ルイビルに位置し、『ケンタッキーダービー』などが実施されている。

なお、第3着までの馬には『NHKマイルカップ』への優先出走権が与えられる。

## <第4日>

### ○バイオレットステークス

バイオレットは、すみれ属の一般的な英語名。日本ではニオイスミレのことを指すことが多い。ニオイスミレは、ヨーロッパ地中海沿岸地方、北アフリカを原産地とする多年草。すみれ色、濃紫色を指す言葉としても使われる。花言葉は「誠実」「ひかえめ」。

## ○心齋橋ステークス

心齋橋（しんさいばし）は、大阪府大阪市中央区の街。名は、長堀川を開削した岡田心齋に由来する。心齋橋筋商店街一帯には、百貨店や高級ブランド店などが立ち並び、大阪を代表する繁華街となっている。

## ○大阪杯（G I）

本競走は、1957年に創設された重賞競走。創設当初は芝1800mで実施されていたが、1972年に現行の2000mと延伸された。春季競馬における古馬中距離路線の一層の充実を図るため、2017年にG I 競走へ格上げされ、現在に至る。

## ○天満橋ステークス

天満橋（てんまばし）は、大阪府大阪市の大川にかかり、北区と中央区を結んでいる橋。江戸時代から天神橋、難波橋と並び浪華三大橋（なにわさんだいきょう）と呼ばれ、市井の人々に親しまれていた。また、天満橋南詰周辺を指す地名でもある。

## <第5日>

### ○明石特別

明石（あかし）は、兵庫県南部、明石海峡に面する市。かつては山陽道・四国街道の分岐点の宿駅で、松平氏の城下町であった。東経135度の日本標準時子午線上に明石市立天文科学館がある。

### ○大阪—ハンブルクカップ

本競走は、大阪市と友好都市提携しているドイツ・ハンブルク市と、競馬を通じて国際親善を深める目的で1997年に創設された交換競走。

ハンブルク（Hamburg）は、ドイツ北西部に位置するドイツ第二の都市。同市にあるハンブルク競馬場では、阪神競馬場との交換競走として『Hanshin Cup』が実施されている。

### ○サンケイスポーツ杯阪神牝馬ステークス（G II）

本競走は、1958年に『阪神牝馬特別』として創設された重賞競走。2001年には、『阪神牝馬ステークス』へと競走名が変更された。創設以来、数回の距離変更を経て2007年からは芝1400mで実施されてきたが、2016年以降は、1600mに延伸して実施されている。

なお、第1着馬には同年の『ヴィクトリアマイル』への優先出走権が与えられる。

サンケイスポーツは、産業経済新聞社より発行されているスポーツ紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

## <第6日>

### ○川西特別

川西（かわにし）は、兵庫県の南東部の市。猪名川を隔てて大阪府の池田市と相對する阪神地区の衛星都市である。西は宝塚市、南は伊丹市とそれぞれ接している。北部は山岳の起伏に富み、その一部は猪名川溪谷県立自然公園に指定されている。

### ○忘れな草賞（L）

忘れな草（わすれなぐさ）は、ヨーロッパ原産のムラサキ科の多年草。春に尾状に巻いた花序を出し、青紫色などの小花をつける。花言葉は「真の愛」「私を忘れないで」。

### ○京橋ステークス

京橋（きょうばし）は、寝屋川に架かる大阪市中央区と都島区を結ぶ橋。また、その付近一帯のこと。京橋駅はJR・京阪電鉄・地下鉄が接続するターミナル駅となっており、近隣の再開発地域は大阪ビジネスパークと呼ばれ、超高層ビルや文化施設が建ち並んでいる。

### ○桜花賞（G I）

本競走は、イギリスの『1000ギニー』に範をとり、1939年に『中山4歳牝馬特別競走』として創設された重賞競走。牝馬3冠競走（『桜花賞』・『優駿牝馬』・『秋華賞』）の第一関門となっている。創設当初は中山競馬場の芝1800mで実施されていたが、1947年に京都競馬場へ舞台を移し、実施距離を1600mへ変更したのを機に現在の競走名となった。その後、1950年に開催場が阪神競馬場に移され、現在に至る。

桜花（おうか）は、桜の花の意。桜は、バラ科サクラ亜科サクラ属の落葉広葉樹の総称であり、桜色といわれる白色や淡紅色の花を咲かせる。色や形は種類によって異なり、古くから春の訪れを知らせる存在として日本人に馴染み深い花の一つになっている。花言葉は「純潔」「精神美」。

なお、第5着までの馬には『優駿牝馬（オークス）』への優先出走権が与えられる。

### ○梅田ステークス

梅田（うめだ）は、大阪市北区西部の一地区。1874年に現在のJR大阪駅が開設されてから急速に発展し、JR・阪急電鉄・阪神電車・地下鉄・バスなどが集中する、関西一のターミナルとなった。大阪駅、梅田駅周辺には「キタ」と呼ばれる繁華街が広がる。

なお、同地区にはJRAの場外勝馬投票券発売所であるウインズ梅田がある。

## <第7日>

### ○吹田特別

吹田（すいた）は、大阪市に北接している大阪府中部の市。1970年の日本万国博覧会（大阪万博）の開催地。ビール・化学・金属工業等の産業が盛んで、大阪市の衛星都市となっている。

## ○丹波特別

丹波（たんば）は、旧国名のひとつ。現在の京都府中部と兵庫県東部にあたる。本能寺の変で主君の織田信長を討った明智光秀が領有していたことで知られる。日本六古窯のひとつである丹波立杭焼が有名。

また、兵庫県東部の市。同市は2004年に氷上郡の柏原・氷上・青垣・春日・山南・市島の6町が合併して誕生した。

## ○アンタレスステークス（GⅢ）

本競走は、1996年に創設された重賞競走。一時期、京都競馬場で実施されていたが、2012年以降は現在の実施場である阪神競馬場へ移設されている。また、創設当初はハンデキャップ戦であったが、2003年に別定重量戦へと負担重量が変更となった。

アンタレス（Antares）は、さそり座のアルファ星で、直径は太陽の約700倍とも推定される赤色超巨星。ギリシャ語で「火星に対するもの」の意。

## <第8日>

### ○蓬萊峡特別

蓬萊峡（ほうらいきょう）は、兵庫県西宮市にある峡谷。六甲断層の断層破碎帯にできた景勝地で、花崗岩の崩れた断崖が形成されている。また、六甲山地の代表的な登山ルートとして広く知られている。

### ○陽春ステークス

陽春（ようしゅん）は、陽気の満ちた暖かな春のこと。陰暦正月の異称でもある。

### ○立雲峡ステークス

立雲峡（りつうんきょう）は、朝来山の中腹に位置する峡谷。春には樹齢300年を超える老桜を筆頭に山桜やソメイヨシノが咲き誇り、山陰随一の桜の名所として但馬吉野と呼ばれている。立雲峡のある朝来郡山県立自然公園の展望台からは、「天空の城」と称される竹田城跡を望むことができる。